FOR SOCIAL RESEARCH

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE

Book Reviews

December 2016

What University Student Movements in 1968 Entailed

: The Case of Nihon UniversityARAKAWA Shoj
Antiwar Movements and Economic Struggles of Organized Labor around 1968: Focusing on Sohyo and Printworkers Union on the Eve of
October 21 Strike against Vietnam War
Article
The Origin of and Historical Changes in Delivery Benefits by Health Insurance in JapanKOGURE Kaon
Oral History: History of the JSP and Sohyo
For the Consolidation of Socialist Party : An Interview with Ueno Kenichi

Special Issue: Social Movements in the 1960s and their Upsurge in 1968 (2)

HARA Nobuko, The Political Economy of GenderISHIDA Yoshio
TAKAHASHI Yasuko, History of Hospital Social Work in the prewar period
OKAMOTO Masaru, History of the Tobacco War in the United States
YAMAGUCHI Kazuom
Christer Ericsson, Björn Horgby, Shunji Ishihara,
Faderliga företagare i Sverige och Japan ISHIHARA Shunj

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan web site: http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/ e-mail:oharains@adm.hosei.ac.jp

> 編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305~7

定価1,000円(本体926円)

大原社会問題研究所雑誌

698 2016.12

【特集】	「1968年」	と社会運動の高揚	(2)
	1 1000		\ <u> </u>

「1968」大学闘争が問うたもの――日大闘争の事例に即して

荒川章二

組織労働者の反戦運動と経済闘争――10・21ベトナム反戦スト前史に おける総評・全印総連の動向を中心に

■論 文

日本の健康保険における出産給付の起源と給付方法の変遷

----1927年から1945年の制度変化に注目して 小暮かおり 38

■証言:戦後社会党・総評史

社会主義政党の確立をめざして――上野建一氏に聞く

51

98

■書評と紹介

原 伸子著『ジェンダーの政治経済	学』	石田好江	62
髙橋恭子著『戦前病院社会事業史』		山村りつ	66
岡本 勝著『アメリカにおけるタバン	コ戦争の軌跡』	山口一臣	70
Christer Ericsson, Björn Horgby, Shunji Ishihara, Faderliga företagare i Sverige och Japan 石原俊時			77
十会・労働関係文献月録	法政大学大原社会	問題研究所	86

月例研究会

所 報 2016年8月

行/法政大学大原社会問題研究所

TEL 03 (5214) 5540 郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と 課題がわかる貴重なデータブック

最新2016年版 第86集

灣大原社会問題研究所編

課題を正確に記録、解説。

●理解が深まる豊富な図表とグラフ。

⑤社会全体の動きやポイントになる出来事を

6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。

深く詳しく解説。

本年鑑5つの特徴

●その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、

「特集 |と「5つの基本テーマ |で構成、収録。

②特に重要なテーマについては、「特集 | でさらに

❸政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。

---おもな内容---

政治・経済の動向と労働問題の焦点 ≪特集1≫ 最低賃金の水準と位置づけの変化

≪特集2≫ 教育労働者の労働問題 ――日本の公立学校教員を対象として

第2部

第1部 労働経済と労働者生活 経営労務と労使関係

第3部

労働組合の組織と運動

第4部

労働組合と政治・社会運動

第5部

ます

労働・社会政策

≪付録≫ 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)

アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策 の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な 情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労 働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社 会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んで いる時期はありません。私がこれらの問題について調 べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に 参照するのは『日本労働年鑑』です。



本体15,000円+税 A5判·上製·512頁

旬韓杜 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13 電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No. 677 2016年12月号

定価 852円+税 年間購読 11.040円(税込)

今後の労働時間のあり方を考える

■提言

労働時間法制の課題 土田 道夫

■論文

主要先進国の労働時間――多様化する労働時間と働き方 鈴木 宏昌 日本の労働時間はなぜ減らないのか? ――長時間労働の社会学的考察 小野

成果主義的処遇制度と労働時間

働く時間の自律性をめぐる職場の課題――過重労働防止の観点から 高見 具広 労働時間の決定における労使自治と法的規制 孝二

労働時間法政策のこれから 島田 陽一

塚原 修一 矢野眞和著『大学の条件――大衆化と市場化の経済分析』

> 西谷敏著『労働法の基礎構造』 辻智子著『繊維女性労働者の生活記録運動

── 一九五○年代サークル運動と若者たちの自己形成』 北河 賢三

組織におけるダイバーシティとインクルージョンの意味のもつれを解く 脇 夕希子 ■論文Today

■フィールド・アイ グラマースクール復活から見るイギリスの政策論議 (英国から②)

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

3 03-5903-6255

苅谷 剛彦

守島

基博

Digest of Science of Labour

2016年11月号 71巻11号

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

定価 1.100 円(税込) 年間購読 12,000 円(税込)

【特集】保健師が支えるもの

- ◆歴史に見る保健師が支えてきたもの ……名原壽子 ◆祖母の背中から見えてきた保健師の果たした役割
- ◆「THE HOKENSHI」を継承する保健師教育 平野かよ子
- ◆地域を支え合う保健師の仕組みづくり ……加藤静子 ◆保健師が支える中小企業の健康 ………六路恵子
- ◆医療機関から支援する産業保健活動 ………槇本宏子
- ◆これからの産業保健における保健師 ……大神あゆみ

- ◆巻頭言 新生労研──これからの労働科学・11
- ◆労研アーカイブを読む・27
- 労働科学への旅(25) ………毛利一平 ◆凡夫の安全衛生記・2 ………福成雄三
- ◆にっぽん仕事唄考・38
- 炭鉱仕事が生んだ唄たち (38) ………前田和男 ◆Talk よろず戯言 ………肝付邦憲
- ◆口絵: CSRがつなぐ地域社会と中小企業・35 さいたま市CSRチャレンジ企業認証企業



〒 151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12

桜美林大学内3階 大原記念労働科学研究所

TEL: 03-6447-1435 (事業部)

FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/